

ごみの「見える化」でごみは減る！

- ☆ 小平・武蔵村山・東大和3市のごみ量は2013年度1人1日当たりでそれぞれ、763.3g、818.0g、761.5gで隣の小金井市(634.3g)、西東京市(723.5g)、東村山市(729.3g)と比べかなり多いといえます。その原因はどこにあるのか、どうすればごみは減るのか、市民として気になるところです。
- ☆ 講師の山谷修作さんはごみ問題の背後には「見えない化」があり、それがごみ減量の取組みを阻害していると言います。そして、ごみ減量にはごみの「見える化」が必要と提唱しています。
- ☆ 「戸別収集」によるごみの「見える化」、「有料化」による費用の「見える化」、さらに他市との比較などごみ情報の「見える化」です。ごみを減らしたいと考えている皆さん、ぜひ集まってごみ減量に取り組みましょう！

とき：2015年7月12日（日）午後1時30分～4時15分

ところ：小平市中島地域センター集会室 ☎ 042-345-9010

講 師：山谷 修作さん（東洋大学 経済学部 教授）

報 告「有料化でどう変わったか？」東大和市ごみ対策課課長松本幹男さん